

「北海道新幹線旭川延伸促進期成会」設立趣意書

北海道新幹線は、昭和48年（1973年）に、始点を青森市、終点を旭川市とすることとして、「建設を開始すべき新幹線鉄道の路線を定める基本計画」が決定されました。

新青森・新函館北斗間は、平成28年（2016年）に開業し、本年3月26日に5周年を迎えました。また、新函館北斗・札幌間は、令和12年度（2030年度）末の開業に向け、建設が進められています。

北海道新幹線の旭川延伸により、空路や高速道路網、在来線と組み合わせることで、道北地域に新たな人の流れを生み出し、圏域全体の活性化に期待ができます。

新幹線の整備が進められるためには、全国新幹線鉄道整備法に基づく整備計画に位置付けられる必要があることから、地域が一丸となり国に対する要望や地域の気運醸成に向けた取組が必要であります。

以上のことから、道北地域における産業・経済の振興発展に資することを目的として「北海道新幹線旭川延伸促進期成会」を設立するものです。

令和3年3月29日

設立発起人

旭川市長

旭川商工会議所会頭

西川 将人

新谷 龍一郎